

# TEDDY WORKS®

## 国産懸垂マシン KENSUI 取扱説明書



このたびは、国産懸垂マシン KENSUIをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

お買い上げいただきました製品に、万一ご不審な点、お気づきの点などがありましたら、なるべくお早めにお買い上げいただきました販売店または弊社へお問い合わせください。

株式会社 TEDDY WORKS

## もくじ

安全上のご注意 .....	3
本製品の注意事項.....	4
梱包品のご確認 .....	5
組み立て方法 .....	6
メインフレームの組み立て.....	7
下部パイプと中部パイプの組み立て.....	7
中部パイプと上部パイプ・天板プレートの組み立て .....	9
ハンドルの取り付け .....	12
各部の名称.....	14
こんなときには .....	15
仕 様.....	16
お手入れ.....	17

## 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」を良くお読みのうえ必ずお守りください。

### ⚠ 警告

- 本製品は、運動用器具です。運動以外の目的では使わないでください。
- 本製品の耐荷重は130kgです。(使用荷重は実験値です。設置場所によって条件が変わる為、保証するものではありません。)
- お子様の手の届かないところで、ご使用ください。
- 医師から運動を制限されている方または運動に不安のある方は、本製品のご使用を控えらるるか、医師とご相談のうえお使いください。
- お子様または介助を要する方またはそれらに準じる方がご使用になるときは、健全な成人の方が付き添ってご使用ください。
- リハビリテーション等でご使用時は、必ず医師や資格を持った方の指導のもと、健全な成人の方が付き添ってご使用ください。
- 本製品をご使用中に、体に痛みや違和感または体調不良を感じたときは、すぐにご使用を中止し、必ず医師の診断を受けてください。
- 本製品をお使いになる前に体調不良や痛みを感じられるとき、または食後すぐなどのときは、本製品はご使用にならないでください。
- 本製品を改造したり、付属品以外を取り付けてご使用にならないでください。ケガや本製品の破損の原因になります。

### ⚠ 注意






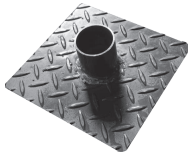












- 本製品に破損が見られる場合は、ご使用を中止してください。そのままご使用になると、ケガの原因となることがあります。
- 本製品をお使いになる前には破損や各 부품の緩みが無いことを毎回ご確認ください。破損や緩みのあるままご使用になると、ケガの原因となることがあります。
- 本製品は広く、水平で安定した場所でご使用ください。本品をご使用中に周囲の壁や家具等に本品や体があたらなことを確認してください。
- 本製品はご使用の前には、十分な準備運動をおこなってください。準備運動が不足していると、ケガの原因となることがあります。
- 本製品をご使用の前には、周囲に人やペットがいないことを確認してください。特に小さいお子様やペットが周囲にいる場合は、ご使用を控えてください。
- 本製品を直射日光の当たる場所に放置しないでください。本製品が破損するおそれがあります。
- 本製品は屋内仕様です。屋外での使用や放置はおやめください。
- 本製品に水やその他の液体などをかけないでください。本製品が破損するおそれがあります。本製品に水やその他の液体が掛かった場合は、すぐに柔らかい布で拭いてください。
- 本製品を暖房機やガスレンジなど高温になる場所の近くに置かないでください。本製品が破損するおそれがあります。
- 定期的に各部位のゆるみやガタつきがないことをご確認ください。

## 本製品の注意事項

- 本製品は床と天井を突っ張る形で固定を致します。  
接地面(床板と天板)には付属の保護マットを貼ってお使いください。保護マットを貼っても、お客様のご使用状況や使用環境によっては床や天井に損傷を与える可能性があります。
- 下地※のない天井や固定されていない天井や強度の無い天井には設置しないでください。  
水平でない天井や突出部または凹凸のある天井には固定することはできません。  
※ 天井の下地：天井面の裏側(上側)にある骨組み
- 本製品は、必ず壁側に設置してください。部屋の中央など壁から離れた場所には設置しないでください。
- ジャンプなどをしてハンドルをつかまないでください。必ず足が床につく位置からご使用ください。
- 株式会社TEDDY WORKS、ならびに販売代理店は本製品の使用中に発生した資産に対する損害、使用者や第三者に対する傷害に対しても責任を負いかねます。
- ご使用の都度、本製品が固定されていることをご確認のうえご使用ください。

## 梱包品のご確認

ご使用前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万一、不足や破損がある場合は、お問い合わせになられた販売店または当社までご連絡ください。

<p>下部パイプ (1本)</p> 	<p>中部パイプ (1本)</p> 	<p>上部パイプ (1本)</p> 
<p>ハンドル (1本)</p> 	<p>ワイドパラレルグリップ (2本)</p> 	<p>天板プレート (1個)</p> 
<p>天板プレート用ジョイント (1本)</p> 	<p>ロックナット (1個)</p> 	<p>サポートプレート (2本)</p> 
<p>サポートプレート金具 (1個)</p> 	<p>M10 × 60mm ボルト* (4本) (メインパイプ用)</p> 	<p>M10 × 25mm ボルト* (2本) (サポートプレート用)</p> 
<p>M10 × 70mm* (2本) (サポートプレート金具/ ハンドル固定用)</p> 	<p>M8 × 45mm* (2本) (ワイドパラレルグリップ用)</p> 	<p>保護マット (2枚) (天板/床板用)</p> 
<p>保護マット (1枚) (ハンドル用)</p> 	<p>保護マット (1枚) (サポートプレート金具用)</p> 	<p>丸棒 (1本)</p> 

※ナット付き

- 製品改良のため、外観等は予告なく変更されることがあります。
- 組み立て用工具は付属しておりません。

## 組み立て方法

### ⚠️ 組み立て時の注意

- 組み立ては必ず2名以上で行ってください。
- けがを防止するために滑り止めの付いた手袋等をお使いになることをおすすめします。なお、滑り止めのついていない手袋を使うと、部品が滑り、けがの原因になりますのでおやめください。
- 組み立ての際に、各ボルトを取り付ける時は一度仮止めして、本製品が組み上がってからボルトを固く締めてください。始めからボルトを固く締め付けると、後の部品が取り付けられないことがあります。なお、ボルトが仮止めのまま本製品を使用されますと、本製品の破損やけがの原因になりますのでおやめください。
- 天井への取り付け時など高所での作業は、安定した踏み台や脚立などをご用意ください。不安定なイスなどを使用して落下するとケガの原因となります。
- 組み立て用工具は付属していません。組み立て前にM10およびM8用のスパナまたは六角レンチをご用意ください。
- 本製品は転倒防止の為に組み立て完了時には、約85°の角度が付くように設計されています。組み立て時に本製品が垂直(90°)になるように設置しないでください。



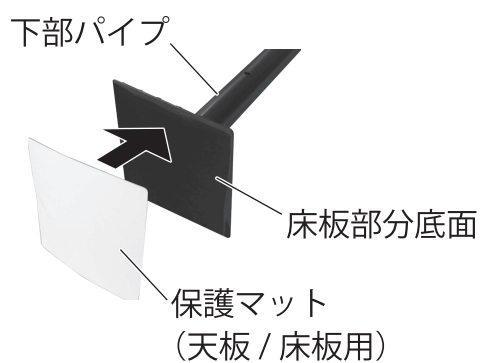
# メインフレームの組み立て

## 下部パイプと中部パイプの組み立て

### ⚠ 注意

- 下部パイプの床板部分底面には、保護マットを貼り付けてご使用ください。但し、お客様のご使用状況や使用環境によっては床に損傷を与える可能性があります。

### 1. 下部パイプの床板部分底面に保護マット(天板/床板用)を貼ります。



### 2. 下部パイプを設置箇所に置きます。



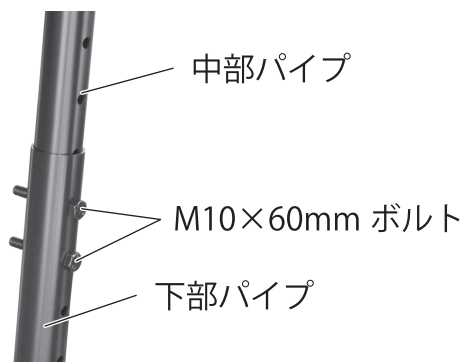
### 3. 下部パイプに中部パイプを差し込みます。

- 中部パイプは下部パイプとの擦れにより傷が付くことがあります。パイプはゆっくり伸縮することをお勧めします。



### 4. 中部パイプと上部パイプの重なる穴をM10×60mm ボルト (2 本) とM10 ナット (2 個) で接続します。

- 下部パイプの上2つの穴と中部パイプの下2つの穴をボルトとナットで固定するように接続してください。
- 仮止め時でも、必ず2本のボルトと2個のナットを使用してください。





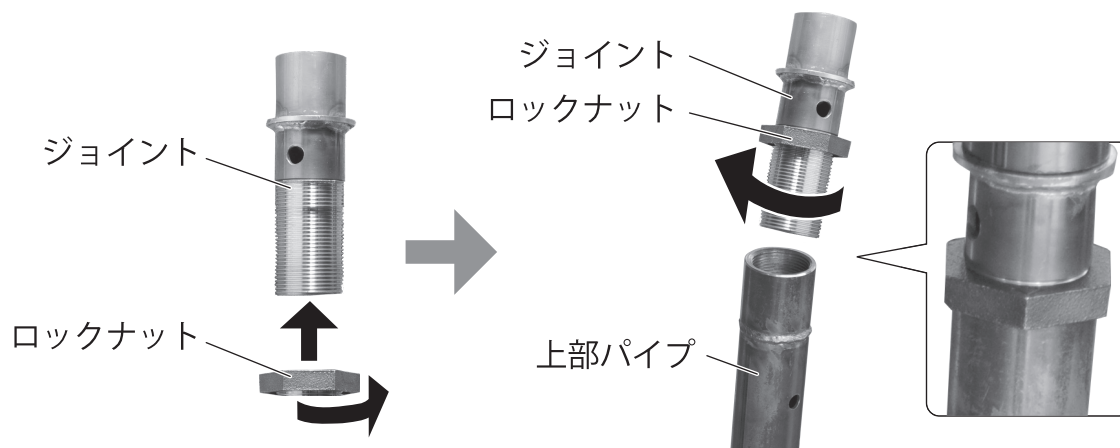
## 中部パイプと上部パイプ・天板プレートの組み立て

### ⚠ 注意

- 天板プレートの上面には、保護マットを貼り付けてご使用ください。但し、お客様のご使用状況や使用環境によっては天井に損傷を与える可能性があります。
- 上部パイプの差し込み時には、周辺を傷付けないように気を付けてください。

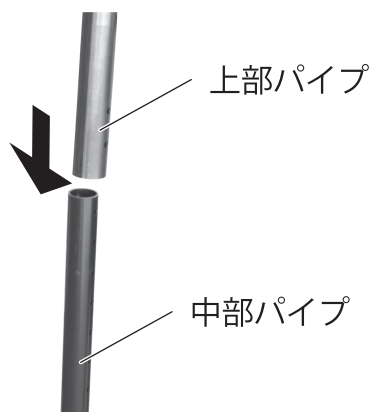
### 1. 天板プレート用ジョイント(以下、ジョイント)にロックナットを最後まで回して取り付け、上部パイプにジョイントを回し入れます。

- ジョイントのネジ部分は、最後まで上部パイプに回し入れてください。

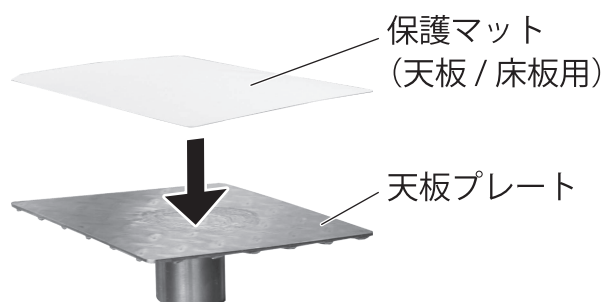


### 2. 中部パイプに上部パイプを差し込みます。

- パイプを傾けて差し込むと、簡単に差し込めます。
- 中部パイプは上部パイプとの擦れにより傷が付くことがあります。パイプはゆっくり伸縮することをお勧めします。
- 中部パイプと上部パイプの固定は、まだ行わないでください。

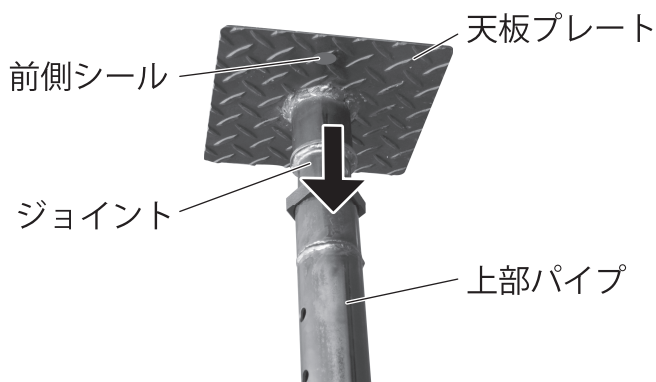


### 3. 天板プレートの上面に保護マット(天板/床板用)を貼ります。

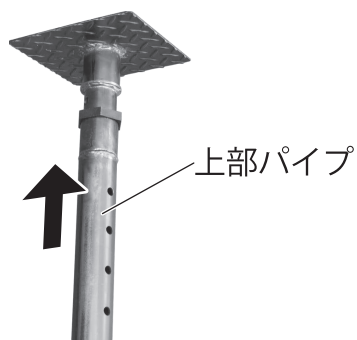


4. 天板プレートの前側に注意してジョイントに差し込みます。

- 天板プレートには前側を示すシールが貼られています。このシールが貼られている側を前側（ハンドル側）にしてください。天板プレートには角度が付いているため、他の箇所を前側にすると天板プレートが水平に設置できません。



5. 天板プレートが天井に着くまで、上部パイプを伸ばします。



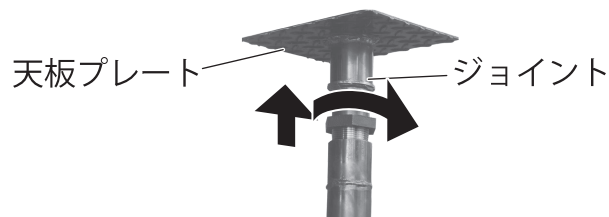
6. 中部パイプと上部パイプの重なる穴をM10×60mmボルト（2本）とM10ナット（2個）で接続します。

- 上部パイプを天井まで伸ばした後にボルト穴が無い場合は、少し上部パイプを下げ、天井に一番近い位置で固定してください。高さの調整は、次の手順7にてジョイントを回して行います。
- 仮止め時でも、必ず2本のボルトと2個のナットを使用してください。

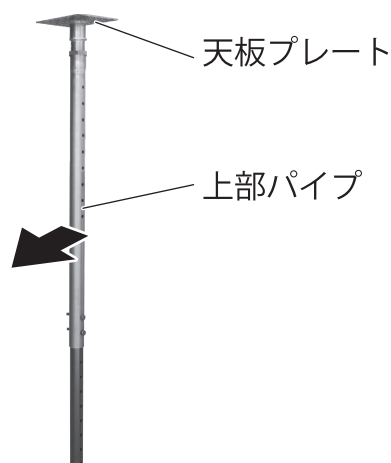


7. 天板プレートの前側の位置が変わらないように天板プレートを持ちながら、天板プレートが軽く突っ張る程度にジョイントを回します。

- ジョイントの締め過ぎには注意してください。
- ジョイントを5cm以上伸ばしても天井に届かない場合、中部パイプと上部パイプを接続した穴位置が1段下の場合があります。中部パイプと上部パイプのボルトとナットを外し、手順5から再度組み立てを行ってください。

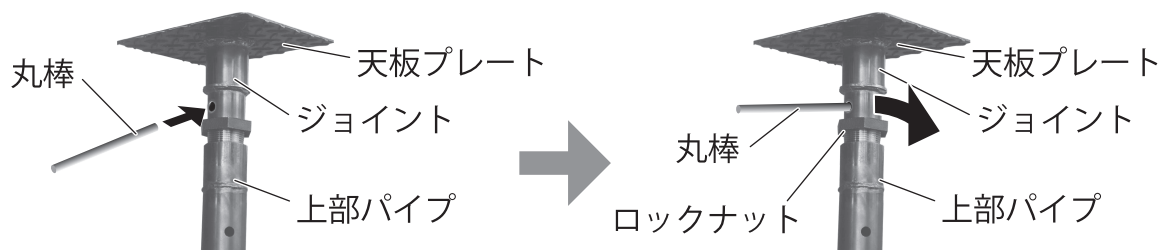


8. 下部パイプを抑えながら、上部パイプを手前に引き、天板プレートの上面を水平にします。



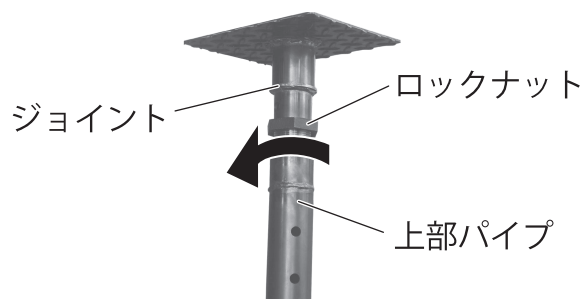
9. ジョイントの穴に丸棒を差し込み、丸棒を回し、天板プレートを固定します。

- ジョイントのロックナットと上部パイプの間に少しすき間ができます。
- ジョイントの締め過ぎには注意してください。



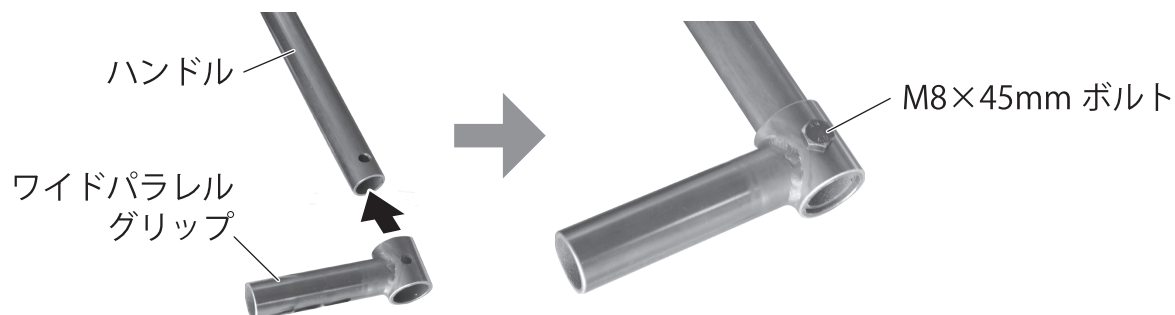
10. ジョイントのロックナットを回し、ロックナットが上部パイプに接触するまで下げます。

- これでメインフレームの固定は終了です。

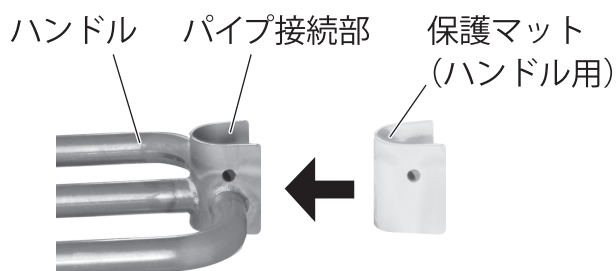


## ハンドルの取り付け

1. ハンドルの左右にワイドパラレルグリップ (2本) を取り付け、M8×45mm ボルト (2本) とM8ナット (2個) で取り付けます。

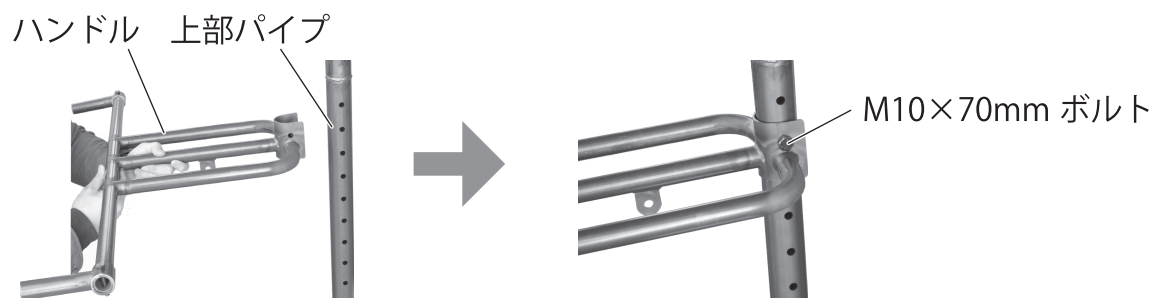


2. ハンドルのパイプ接続部に保護マット (ハンドル用) を貼ります。

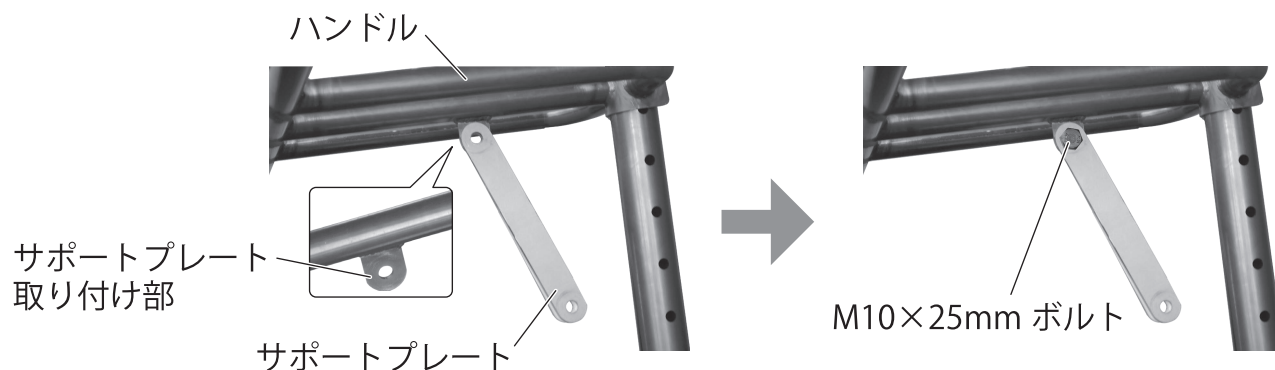


3. ハンドルを上部パイプの手を伸ばして届く高さにして、M10×70mm ボルト (1本) とM10ナット (1個) で取り付けます。

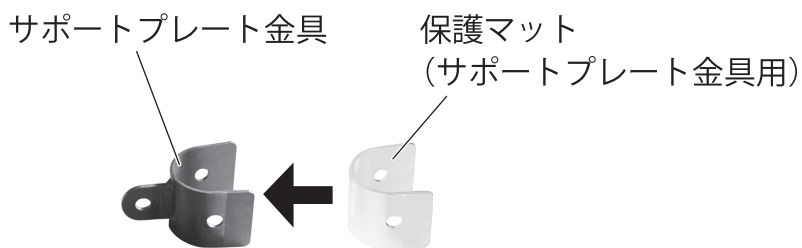
- ハンドルは、仮止め状態にしてください。
- ハンドルの高さは、5段階で調整できます。



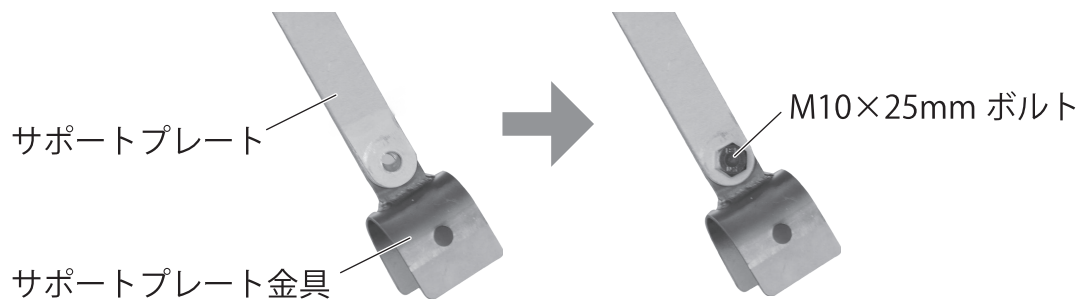
4. サポートプレート2枚をハンドルのサポートプレート取り付け部を挟むようにして、M10×25mm ボルト (1本) とM10ナット (1個) で取り付けます。



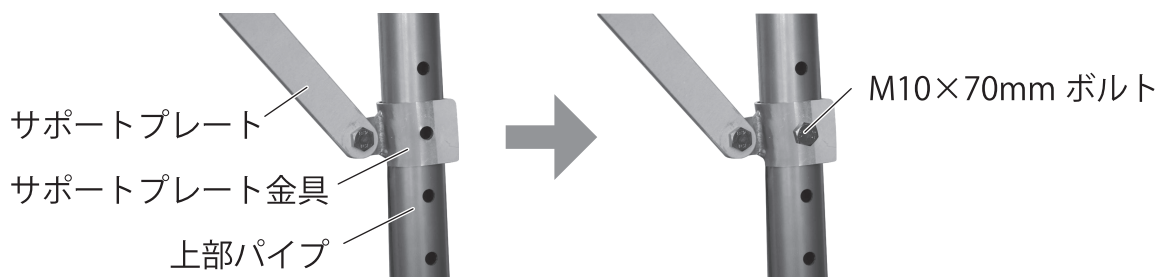
5. サポートプレート金具に保護マット (サポートプレート金具用) を貼ります。



6. サポートプレートにサポートプレート金具 (1 個) を M10×25mm ボルト (1 本) と M10 ナット (1 個) で取り付けます。



7. サポートプレート金具を上部パイプに M10×70mm ボルト (1 本) と M10 ナット (1 個) で取り付けます。



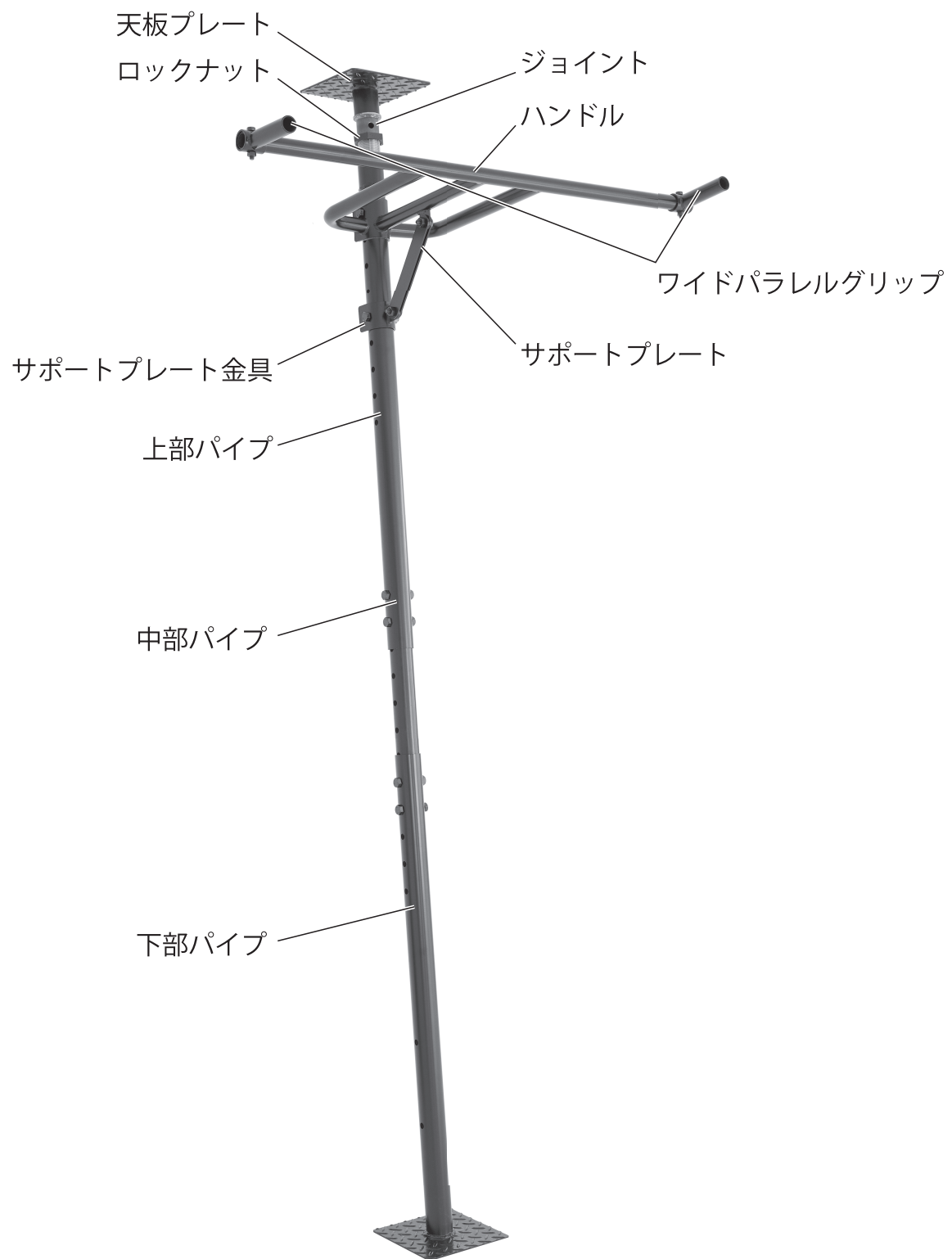
これで全ての組み立ては終了です。

仮止めのボルトは、全て固く締め付けてください。

⚠ 組み立て終了時の注意

- ボルトが仮止めのまま本製品を使用されると、本製品の破損やけがの原因になりますのでおやめください。

## 各部の名称



## こんなときには

- 本製品がぐらぐらします。
  - 各部位のボルトは、しっかりと固定されていますか？
    - ボルトが仮止めのまま使用されるとけがや本製品破損の原因となります。本製品の組み立てが終わった後は、各ボルトはしっかりと締め付けてください。
    - 長期間の使用により、ボルトがゆるんでくることがあります。各ボルトにゆるみがないことを定期的を確認してください。
  - 天板プレートは正しく取り付けられていますか？
    - 天板プレートのジョイント部の穴に丸棒を差し込み、丸棒を回して天板プレートを固定してください。
    - 天板プレートのジョイントに取り付けたロックナットを締めて固定してください。
- 本製品が斜めに組み立てられます。
  - 本製品は転倒防止の為に組み立て完了時には、約85°の角度が付くように設計されています。
- 天板プレートが水平になりません。
  - 天板プレートには角度が付いているため、必ず天板プレートに貼られているシールが前側(ハンドル側)になるように取り付けてください。

## 仕 様

製 品 名	国産懸垂マシン KENSUI
外 形 寸 法	幅：約96cm (ハンドル取り付け時)
	奥行き：約45cm (上部パイプからワイドパラレルグリップまで)
	高さ：260cm (最大時) - 約200cm (最小時) (高さは200cmから260cmの間は、高さは5段階で5cm単位で調節可能)
質 量 ( 重 量 )	約13 kg
最 大 荷 重	約130 kg (使用荷重は実験値です。設置場所によって条件が変わる為、保証するものではありません。)
主 な 材 質	スチール、CBRゴム
生 産 国	日本

※本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。



## お手入れ

- 乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本体表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ 本機の操作部や本体内部は、必ずから拭きしてください。
- ※ みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。

## 保証書

製品名	国産懸垂マシン KENSUI		
お買い上げ日	年	月	日
保証期間	1年間		
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号 ( )		
取扱販売店	取扱販売店 / 住所 / 電話番号		

### 〈無償修理規定〉

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には無償修理をさせていただきます。

次のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。

ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。お買い上げ後の落下や輸送上の故障、および損傷。火災、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。本書のご提示がない場合。一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。ご使用後のキズ、変色、汚れ、及び保管上の不備による損傷。腐食による故障および損傷。本書にお買上年月、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。本書は国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

株式会社 TEDDY WORKS

東京都大田区西蒲田 4-23-2-3F

お問い合わせ先：info@teddyworks.co.jp